

人口と世帯

55.11.1現在
(前月比)

男 5,852人 (+12)

女 6,226人 (+17)

計12,078人 (+29)

世帯数2,805(+2)

⑤国勢調査で訂正

みくに報

発行 / 国見町役場

編集 / 企画課

福島県伊達郡国見町

大字藤田字一丁田二

2 / 1 ☎969-17

電話藤田(024585)2111(代)

昭和55年11月15日

No. 89



地元の期待を背負ってスタート

小坂チームが初優勝

絶好のコンディションにめぐまれた11月2日、町内一周地域対抗駅伝大会が行われた。

参加したのは一般から8チーム、県北中から4チームの計12チーム120人。コースは23.4キロの起伏に富んだコースで、沿道からは、仕事の手を休めて盛んな声援がこられた。

その結果、一般では小坂チームが、県北中ではCチームがそれぞれ優勝した。(7頁参照)

おもな内容

- 奥山さんらに表彰状……………2～3
—町功労者—
- あの人この人……………4～5
—佐久間直次さん—
- 写真で見る駅伝と文化祭……………6～7
- 遺族援護法などの相談は……………8
- 冷害農家に町県民税と国保税を免税……………9
- 公民館だより……………10

'80

11月



町発展につくされた功労者

奥山さんらに表彰状

晩秋の気配漂う十一月四日、町民福祉センターで町政功労者の表彰式が行われました。

これは、町表彰規程により、政治、経済、産業、文化、社会など町政各般にわたって町の発展に尽くされた方々を顕彰するもので、今年で十五回を迎えます。

今年表彰された方々は、元教育委員長の奥山亀一さん(七〇)をはじめ十四名で、それぞれの要職にあつて永年にわたって町の発展に貢献されてきました。また、人命救助をした半沢正夫さん(上野)一親月台公園でおぼれていた幼児を助けた一も善行表彰を受賞しました。

表彰式は、午前十時から大ホールで開かれ、受賞者をはじめ佐藤町長、菊地町議会議長、町議会議員、町内関係者ら五十人が出席して行われました。

開式のことばに続いて佐藤町長が「みなさまのご貢献に心から感謝申し上げます。これからも健康

で、町の指導者として、また町民の模範としてますますご活躍くださいますようお願いいたします」と式辞を述べ、町長から一人ひとりに賞状と記念品が贈られました。

来賓の祝辞のあと受賞者を代表して奥山亀一さんが「このような栄えある賞を受けることができ、たいへん名譽に、ありがたく思っております。今後一層、町発展のために努力するつもりです」と謝辞を述べ、表彰式を終えました。

受賞された方々は次のとおりです。(敬称略)

- 功労表彰
 - ▽奥山亀一(元町議会議員、元教育委員)
 - ▽八巻正雄(町議会議員)
 - ▽大津昭一(町消防団)
 - ▽菅野秀一(町消防団)
 - ▽大浪敏男(町職員)
 - ▽佐藤春夫(町職員)
 - ▽佐野貞治(町職員)
 - ▽佐藤光一(町職員)
- 善行表彰
 - ▽佐藤喜一(泉田上部落会長)
 - ▽佐藤 甫(第二部落会長)
 - ▽村上豊一(第九部落会長)
 - ▽紺野忠蔵(泉田下納税組合長)
 - ▽菊地善吾(第十部落納税組合長)
 - ▽半沢正夫(人命救助)

佐久間さんが再任

人権擁護委員



このほど佐久間岩吉さん(藤田字北38ノ1)が法務大臣より再び人権擁護委員に委嘱されました。佐久間さんは昭和四十九年より人権擁護委員を務め、佐藤善次郎さん(小坂)、佐久間いちさん(塚野目)とともに、もめごと、悩みごとなどの相談を受けています。内容は絶対秘密ですので、困ったことがあったらお気軽に相談してください。(☎佐久間岩吉2203、佐藤善次郎2644、佐久間いち4138)

身体障害者 補装具相談会

○日時…11月25日
午後1時30分～3時
○会場…町民福祉センター
(老人子供室)

着々進む学校建設

藤田小いよいよ着工



くわ入れ式をする町長



ここに新校舎が建てられる (左が現校舎 右が体育館)

来年十月には完成

藤田小学校改築工事が来年十月の完成を目ざしていよいよ着工。十月二十四日、起工式が行われました。

起工式には、町長、町議会議長、学校関係者、工事関係者ら六十人が出席、くわ入れ式のあと各代表が玉串をささげ、工事の安全を祈りました。

新しい校舎は、総工費五億五千九百万円をかけてつくられ、鉄筋コンクリート三階建て(一部四階)延べ面積四千四百六平方メートル

の威風堂々とした、町の小学校では一番大きな校舎となります。

教室は、普通教室十七、特別教室六つ、そのほかに大会議室一、小会議室一つ、二、三、四階の中央にはガラス張りの展望室が設けられております。一年後には、近代建築の粋を集めた立派な校舎に生まれ変わるでしょう。

また、新校舎は現在の校舎の裏側に建てられますので、完成した後は旧校舎は取り壊しとなり、校庭が広く使用できることになりました。

藤田小学校は明治六年に創立、今の校舎は昭和三年に改築されたもので(東校舎は昭和二十三年)老朽化による危険校舎に指定されておりました。

また、宮城県沖地震でもかなり傷められており、父兄などから早い改築が望まれていました。

起工式にあたり佐藤町長は「これから建築資材運搬のトラックが出るし、回りに迷惑をかけることもあるが、地域のみさんのご協力をお願いしたい」とあいさつ、工事を受け持つ奥村組の池田仙台支店長も「安全第一に心がけ、立派な校舎をつくります」と話していました。

児童のみさんもきまわりをよく守り、危い場所へは絶対入らないようにしましょう。

上棟式を

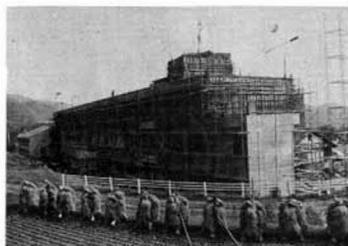
終えた小坂小

小坂小学校改築工事は、来年二月の完成をめざして順調に進み、十月二十九日、無事上棟式を終えました。

小坂小学校は、現在の校舎のすぐ裏手に総工費二億三千八百五十万円をかけて六月から着工されていたもので、外観がまもなく完成するところです。

上棟式は午前十時から始められ、町長をはじめ町議会議長、学校長、工事関係者ら四十人が出席して行われました。

地区民の念願だった新校舎の完成もあとわずか、来春が待たれます。



木材引取税

木材引取税は、立木を伐採した素材の引取りに対し課税されます納める人

原則として素材の引取者が、素材生産地の市町村に納めることとなります。

税率

伐採した木材の山元での取引価格の二%(上限三%)です。

今回で町税の掲載を終らせていただきますが、税金は私たちの日常生活と深いつながりを持っています。

国見町に住むことにより、収入に応じて町民税を納め、土地や家屋を持っていれば固定資産税を、また、たばこを吸ったり電気を使用することによってそれぞれ税金を納めることとなります。

これらの税金は、町のいろいろな活動をおして、町民全体の繁栄のために使われます。

これからも、適正、公平な税務事務に努力していきますので、みなさんのご理解とご協力をお願いします。



貯蓄と税金

**マル優、特別マル優などで
利子が非課税になります**

銀行の預金や公社債の利子は、利子所得として所得税がかかります。しかし、少額の貯蓄や少額公債の場合は、一定の手続きをとることによって非課税の扱いをうけることができます。これが皆さんよく存じの「マル優」や「特別マル優」の制度です。そこで、預貯金利子の非課税の扱いのための手続きについてご紹介しましょう。

「マル優」で元本
三百万円まで無税
少額貯蓄の利子

預金、貸付・金銭信託などの利子や、公社債などの利子、分配金などは、一人元本三百万円まで利子に税金がかかります。これが「マル優」と呼ばれる「少額貯蓄の非課税」の制度です。

この「マル優」を受けるには、銀行や証券会社に、「非課税貯蓄申告書」を提出しなければなりません。

「非課税貯蓄申告書」は二か所以上の銀行などに提出することもできますが、最高限度額は、全店総合計して三百万円までです。

「特別マル優」で
額面三百万円まで
無税
少額公債の利子

国債や公社債地方債を購入した時、「マル優」とは別わくで一人額面三百万円までの利子が非課税になります。これが「特別マル優」といわれる「少額公債の利子非課税」の制度です。

郵便貯金

郵便貯金は一人元本三百万円、住宅積立郵便貯金は一人元本五十万円までの預け入れ制度がありますので、原則として利子には税金がかかりません。

佐久間直次さん(塚野目字北塚二十八)は、町文化団体の中では会員三百四十名もの会員を擁する最大の団体「郷土史研究会」の会長である。この会は町村合併二十周年記念の町史編さん事業の町民の協力体制の中から昭和四十六年に発足した。七年の歳月と莫大な経費を費して完成した国見町史全四巻は今、どこの家庭の書架にも飾られかつ利用されており将来に誇れる町民の文化遺産となつている。この町史完成の盛には、史料集、遺跡の発見や発掘などの会を挙げての協力があつたことを忘れることはできない。

佐久間さんは、故早田盛さん、佐藤善次郎さんに次いで三代目の



39

会長。この会は会員数もさることながら会の活動そのものも、研究会だよりと会報の発行、研修会の開催、月一回の役員会など活発なだけに会長職は忙しい。活動の中でも会員の研究成果の発表の場の会報「郷土の研究」の発行は大きな仕事である。今第十一号の編集作業に追われている。「会員の皆さん、研究熱心で多くの原稿を寄せられるが、予算の関係上縮小せざるを得ない」が悩みのタネとか。昨年発行された第十号は福島県文化振興基金から賞として助成金を

受けた。「紙面の都合上町史に載せられなかつた身近な部分もこの会報には入つており、創刊号からの会報の厚みは貴重な研究の積み重ね」と自負する価値は充分。先ごろ県外の町出身者からぜひとお願いして送付したお

郷土史研究会会長

佐久間直次さん

サラリーマンが給与から天引きされて貯蓄する勤労者財産形成貯蓄の利子については「マル優」、「特別マル優」とは別に、一人元本五百万円までが無税になります。これが一般に「財形貯蓄」といわ

「財形貯蓄」で
五百万円まで無税
勤労者財産形成
貯蓄の利子

**昭和56年度 県工事入札参加
申請書作成説明会**

○とき…12月8日(午後1時30分～4時)
○ところ…福島県建設センター会議室

※くわしくは県土木部監理課建設係
(電話02452)1111)へおたずねください。



▲たのんだソノまかしけノ
(前田中継点で)



▲ソーレ・よくがんばったノ
(公民館前・ゴール)

国見町内一周駅伝競走



▲優勝した小坂チーム

駅 伝



▲昔はどこ家にもあったものだがな—
(郷土史研究会で昔の家庭用品を展示)

11月1日から3日間、
恒例の国見町文化祭作品展示
会が町民体育館で催されました。
会場には各文化団体や老人クラブの作
品などが数多く展示され、訪れた人達を楽
しませてくれました。

文 化 祭

▶お点前をどうぞ
(国見町茶道クラブ)



▶県北中学生の作品(彫塑)





福島県農業経営者海外派遣研修で、八月二十五日から九月八日までヨーロッパ五カ国の各種農家および市場、研究機関などを四十二人の仲間とともに視察してきた。二日間の民泊を含め、数多くの貴重な体験をし得たことを各関係機関や町のみなさんに感謝すると

試験場などを見て回った。目まぐるしく、各地の近郊農家や市場、十五日間、各都市を中心として、そしてパリというコースで行われた。これらの都市を中心として、十五日間、各地の近郊農家や市場、試験場などを見て回った。目まぐ

ヨーロッパ農業研修に参加して

黒田 武

ダム、西ドイツデーゼルドルフ、スイスグリンデルワイドおよびルツェルン、西ドイツツェミンゲン、デンマークロイツビング村、そしてパリというコースで行われた。これらの都市を中心として、十五日間、各地の近郊農家や市場、試験場などを見て回った。目まぐ

比べて）が全く異なったものであることをまのあたりに見た。とはいってもヨーロッパの農業が日本の農業にただちに結びついていることができないことも確かである。しかし、日本とヨーロッパの隔たりの大きさに限界を感じながらも、ヨーロッパの農業から教えられる

面が多く存在することは言うまでもない。なかでも特に、経営内容にかかわらず、各戸の農家が自立して誇りをもって生産に励んでいる姿勢が学ばべき点であると思う。オランダアムステルダムは、作物の生産に力を入れている。四十二ヘクタール、セリ市場の建物面積二十四万平方メートルという大きな規模を誇っている。これが三千八百人の、花栽培農家の組合によって自主的に運営されている。試験研究機関も生産農家の要求をもとに、農家の利益に即した研究、調査を行っている。ここまで農家が直接関わりを持つという背景には、各農家の経営への積極性と自主的対応があるのである。

研修を終えてみて、その精神的態度だけはすぐにでも学ばなければならぬと思う。それが農業ができるような経済的、社会的条件を私たちの手で築いていかなければならないのではないだろうか。

駅伝競争大会成績

(一般の部)

◎優勝

小坂チーム 1時間24分55秒
黒田 蓬田晋 鴨田精一 山田一郎
後藤与志男 飯坂哲夫 佐藤栄寿 安
藤信男 佐藤政弘 安孫子透

◎準優勝

大木戸チーム 1時間25分22秒
松浦修 大沼美侯 松浦敏忍 洋寿
後藤松夫 松浦万助 渡部重忠 阿部
松次 渋谷節男 松田君夫

●第三位

石母田チーム 1時間25分46秒
大戸弘幸 阿部善市 松浦征彦 佐藤
友一 菊地忠義 市川忠明 近久寿夫
菊地吉治 佐藤武徳 大戸孝三

(県北の部)

◎優勝

Cチーム 1時間23分55秒
一條勝彦 佐藤秀樹 高野輝男 吉田
博之 古山智靖 佐久間浩之 八島正
道 高橋浩美 鈴木健 佐久間光雄

◎準優勝

Dチーム 1時間24分23秒
徳江健吉 高橋忠信 佐藤公彦 菊地
喜伸 野村伸一 高橋鉄男 菊地正道
桃井善浩 齋藤盛一 紺野伸也

●第三位

Aチーム 1時間25分39秒
菊地克哉 高原裕一 松浦和則 大浪
亮一 鴨田邦彦 三品隆志 大河原忠
遠藤和夫 後藤正弘 佐野龍一



▲明治時代に使ったワラダ。これで蚕を飼育した(老人クラブ作品より)



▲小学生の作品もたくさん展示された



11月 霜月(しもつき)

- 22日・小雪
- 23日・勤労感謝の日
- 26日・秋の全国火災予防運動始まる(～12月2日)

12月 師走(しわす)

- 1日・歳木助け合い運動始まる・映画の日
- 4日・人権週間始まる
- 7日・大雪
- 8日・針供養

ハボタン 晩秋になると、色づいた葉ボタンが花屋の店先をにぎわすようになります。降霜とともに秋の花も終りを告げると、花壇も冬枯れの寂しさが漂いますが、これを救ってくれるのがハボタンでしょう。暮れから正月へかけてがハボタンの季節となります。秋に売られる株は、もうそれ以上大きくなりませんし、着色も進みませんから葉がよく縮まった、よく着色したものを選ぶことです。

◆遺族援護や恩給の相談会があります

12月1日桑折町役場

次の日程で、戦傷病者や戦没者遺族援護および恩給法についての相談会があります。

これらの法律は過去何回も改正されてますます充実される反面、内容は複雑多岐にわたりに、むしろかしいことも多くなっています。そのため権利がなくなることなどのないよう、わからないことがあつたらお気軽においでください。

日時 12月1日 午前9時30分から午後3時まで

場所 桑折町役場
相談内容

- (1)戦没者遺族援護関係について
- (2)軍人恩給について
- (3)戦傷病者援護についてその他

出席者は、相談内容に関係のある資料を持参してください。

◆児童扶養手当などが

増額

厚生年金法などの一部改正に伴い、児童扶養手当と特別児童扶養手当の額が次のように改められました。

- 児童扶養手当
 - ・児童一人……月額三六〇〇円
 - ・二人……… 四三〇〇円
 - ・第三子以降は一人につき二千円を加算
- 特別児童扶養手当
 - ・一級………月額三、八〇〇円
 - ・二級……… 三、五〇〇円

検察審査会とは……

不起訴処分
不服申し立て

犯罪の被害を受けて、警察や検察庁に訴えても取りあげてもらえず、どうも納得できない場合は、検察審査会に相談しましょう。

検察審査会は、選挙人名簿をもとにして、「くじ」で選ばれた民間人の代表十一人で構成された民間人、不起訴にされた犯罪事件を調べなおします。そして公正の立場から、その犯罪者を処罰するのが当然だと判断したときは、検事正に、起訴することを勧告します。

検察審査会は裁判所の中に事務局があって、いつでも親切に相談に応じてくれます。手続きの費用はいっさい不用です。くわしくは電話〇二四五―三四二―二五六へお問い合わせください。

心配ごと相談日

場所：役場二階相談室
(東側入口よりお入り下さい)
時間：9時～12時
こまったことや心配ごとがありましたらお気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。
[相談員]

11月25日(火)	吉田忠吉	田藤ハルヨ
12月5日(金)	佐藤正比	黒田雄口
12月15日(月)	阿部俊恒	吉田とし子
12月25日(木)	佐野市郎	野村容子

十一月の健康



だんだんと寒さが厳しくなってきました。かぜなどひかないよう注意しましょう。寒い季節を乗りきるためには、何と言ってもバランスのとれた栄養など思いますが、まずそのひとつは、脂肪を大目にとることです。植物性の脂肪をなら安心です。けんちん汁、てんぷらフライ等を食べると、カロリーの補給がゆきとじき体力がつかえます。この脂肪の働きを良くするために、たんばく質が必要です。三食の中に、肉、魚、卵、とうふ、納豆などを組み入れるようにしましょう。ビタミンA・Cは抵抗力をつけるために欠かせません。レバー、牛乳、チーズやにんじん、かぼちゃ、ほうれん草、にら等色の濃い野菜を摂るよう心がけましょう。暖かい食卓を囲んで寒さを吹き飛ばしましょう。(保健課)

胃がん検診

○検診日 12月18日・19日
○場所 福祉センター
○料金 千百円
くわしいことは申込み者に直接お知らせします。検診を希望される方は十二月十日まで保健課へ申込んでください。(2111有4165)

健康相談日のお知らせ

※お気軽にご利用下さい。
(担当 保健婦)
と き 11月21日(金)
12月12日(金)
午後1時30分～
午後2時30分
ところ 役場二階保健室

町県民税と国保税を減免

冷害による被害農家に

今年の冷害により農作物に特に
はなほだしい被害を受けた方々に
対する町県民税および国民健康保
険税の減免に関する条例が、さる
十月十四日に制定されました。

この条例により、農業者で冷害
を被った方で税の負担が困難な納
税者に対し、十月以後の納期に係
る町県民税および国民健康保険税
を、災害の程度に応じて税額の一
部および全部を減免し、後日還付
することに なります。

次の条項に該当されらると思われ
る方は印鑑持参の上、申請書など
提出してください。

を提出してください。

(減免となる税目)

- 町県民税 二期(十月)、四
期(十二月)、均等割は除く
- 国民健康保険税 二期(十月)
四期(十二月)

(減免の基準)

右記の税額のうち、農業所得に
係る税額が表Ⅰの割合で減免され
ます。

(農業所得と他の所得がある場合)

右記の減免基準で計算した減免
割合に、さらに農業所得と農業以
外の所得割合を乗じて、被害のあ

被害額の算出基準	前年中における合計所得金額	減免割合
農作物の被害額が半年における農作物の収入の合計の3割以下であるもの	120万円以下であるとき	全部
※被害額とは、冷害による損失額から共通額の共通受取金を差し引いた残りの額をいいます。	160万円	10分の8
	220万円	10分の6
	300万円	10分の4
	300万円を超えるとき	10分の2

日	時	場所	地区名
11月26日	午前9時～午後4時まで	役場会議室	藤田、小坂地区
11月27日	*	*	大木川、大枝地区
11月28日	*	*	森江野地区

除かれます。

①冷害による被害が三割未満

②農業所得以外の所得が百六十万円を超える場合

③合計所得額が四百万円以上

表Ⅱのとおりです。

(減免手続き)
申請用紙は当日会場に備え
てあります。

町県民税、国民健康保険税減免
申請書および付属書類に被害状況
など必要事項を記入し、押印の上
提出していただきます。

※申請の際は、被害の事実を証
明する書類(出荷伝票、収入
金などの証明)を添付してく
ださい。

※水稲については共済組合より一
括送付されますので不用です。

戸籍の窓口

(10月受付分)

出生おめでとうございます

保護者	子の名	部 落
野村 忠光	聡 美	板 橋
齋藤 幸晃	晃 希	宮 東
佐藤 晴雄	亜 希	宮 四
松浦 金蔵	辰 巳	宮 東
佐藤 正二	則 美	山 館
菅野 昭公	一 朱	山 南
齋藤 直夫	志 史	大 東
菊地 靖義	の 仁	第 十
高橋 義雄	利 吉	光 明
吉田 和衛	亮 子	本 田
紺野 敏明	佳 奈	泉 山
渡辺 晴雄	充 友	石 母
佐藤 俊郎	友 友	山 崎
高橋 久雄	友 美	石 貝
松浦 信芳	学 人	第 八
佐藤 謙治	雅 人	第 八

ご結婚おめでとうございます

氏 名	部 落 (前住所)
寺島 光一	四 市
小野 照子	福 島
鈴木 直治	川 内
菅野 裕子	原 町
佐藤 武夫	梁 崎
佐藤 淳子	梁 崎

おくやみ申し上げます

氏 名	年 齢	部 落
佐藤 五郎	44	谷 南
藤 藤 子	68	宮 町
佐 喜 吉	59	宮 具
清水 友吉	90	小 坂
斎藤 末次	78	山 崎
高橋 友三	68	山 崎
笠 松 平	82	山 崎

善意の窓

○大沼春男さん(貝田宇大師)よ
り故西治さんのご遺志として
社会福祉協議会へ五万円
大木戸小学校へ一三万円
県北中学校へ一三万円

編集日記

○広報にとって写真はなくてはな
らない生きた素材である。取材と
あればカメラ必携。だが、写真は
ほんとうにむずかしいと思う。そ
の瞬間(一)が再現できないだけに
命がけなのだ。(ちよつとオーバ
リかな)。ところが、基本的なカメ
ラ操作の失敗もさることながら、
持ち前の遠慮深さ(一)からみす
みすシャッターチャンスを通して
しまうこともしばしば。文章がう
まく書けないので写真でカバーし
ていくのはやはり甘い考えなのだ
と。

○まだ、あたりの様子は秋の気配
がいつにないのに、落葉が日ごと
に数を増し、朝夕の寒さ、日の暮
れの早さは近づく冬を思わせる。
家の中では火の気が恋しく、夜が
一番長いとき。火の元にはくぐぐ
れも用心してください。

公民館だより

国見町公民館
電話 26766
4156

手話講座に参加して

大町南 菊地正治

町民学校の手話講座が開設されるにあたり、ろうあ者に対し理解を深め、ボランティア活動の認識を深めようと講座に参加した。手話とはどんなものか、そして、ろうあ者との接触によって、ろうあ



熱心に学ぶ受講生 (中央が筆者)

者の社会生活に対する考え、社会に対する要望などを知る上で、手話には前から関心があった。入校して感心したことは、大ぜいの若人が集まったことである。それに、指導にあたった若い通訳者とうあ者のみなさんに熱心に

そして献身的に指導していただいたことは、全く頭の下がる思いがした。受講者も、初めてという物珍しさもあって、意欲的にその技を受け取ろうとした態度には全く感心した。

熱心に受講したいといっても、六回の受講では用足りるはずもなく、これかろうあ者理解してもらうまでにはまだまだ研鑽(さん)しなければ折角の受講も意味がない。そこで、その意をみなさんに計り、指導にあたっていただいたみなさんにも協力をお願いし、勉強を続けることにした。

このグループが、やがて「通り手話」に通じ、ハンデをもつたら

うあ者に対し、社会人として生活するための手助けになれば幸いである。助け合うことのできる喜びは人間としての喜びでもある。

世の中には種々の障害をもつて一生けん命生きている人々が大部分いる。それらの人々のために、手を差し伸べ、明るく楽しく生きることに力になりたいという願いが心の片隅にあつてもよいのではないかと思う。

ろうあ者にとって手話はことばである。みなさんどうぞ、私たちの仲間に入り、手話を習得し、これらの人々の友達になろうではありませんか。お待ちしております。

新着図書案内

- 読・誰のために愛するか
- 暴走狩り
- 空母信濃の生涯
- 民法のことがわかる本
- 天使よ大空へ翔べ
- 日本五島
- 逆襲
- 女が自分を見つめるとき
- 若城希伊子
- ぼくはマンガ家
- 伊賀組同心
- 自分を生きる結婚
- 自己発想の方法
- 男が四〇代にやっておくべきこと
- ビバゲ夏山
- 女にわかるかノ男のホンネ
- 久保克児
- 戸塚治虫
- 下重聰子
- 羽仁五郎
- 鈴木健二
- 青野恭典
- 塩田丸男

あつがし俳句会

昭和五十五年十月二十八日

- * 冷害の玉の井村を過ぎりけり 奥山 甲二
- * 天高し今は用なき無線塔 斎藤黄鶴楼
- * 動く歯を舌で遊ばせ夜長かな 熊田 一鶴
- * 半田山日毎色増す紅葉かな 藤田 勝南
- * 胸膝を抱いて夜寒や妻の留守 八巻 正雄
- * 秋風や立ちて笛吹く美少年 加藤 痴仏
- * 菊添えて仏明るくなり給う 須田 泰山
- * 威威ひびきて空に穴あける 佐久間山月
- * 網連つ鮭川波を掻き立てり 萩原 吐霜
- * 天高し懸眼尊し観世音 奥山 雨田
- * 保護夫の小舎に乱れて秋桜
- * 遠嶺より鶯の湧きくる秋の空
- * 舌つみ打つ川鯉に一句添へ
- * 鈴野の仕事あしたに残す秋の暮
- * 昔行のバスに紅葉の流れゆく
- * 振り上げば幼なき夕べ秋時雨
- * 若き人の語をきく夕べ秋時雨
- * 漁濱めばもとの静けさ鮭薬場
- * 枯れ尾花岩に百尺観世音
- * 大輪の黄菊カメラにポーズとり
- * 秋雨や吊問の客舟を借る
- * 縫い上げてとんぼの止る登り道
- * 自転車にときばの止る登り道
- * 秋枕びし呆けの母に木の葉髪
- 小野寺萬水
- 阿部 享司
- 阿部しげを
- 佐藤 國樞
- 渋谷 良一
- 高橋 涌水
- 赤間 高樹
- 羽賀 える子
- 蕪川 秋子
- 原田 和喜
- 鈴木 幸子
- 高橋 仙子
- 熊田 昭子
- 飯坂 きよ
- 森田 栄子

上坂冬子

塩田丸男